

街角の清涼

水

琴

み ず ご と



眼を瞑って、水音の聞こえる場面を思い浮かべて見ましょう。

味見をするとき、眼を閉じると味が良くわかるように、視界を閉ざすといろんな音が耳から入ってくる。 そして、水の音が生まれる場面が身の回りにたくさんあることに気づきます。

皆さんは、**水琴窟**という言葉を聴いたことがありますか？また、実際にどこかへ旅行したときにお聞きになったことがありますか？

1597年小堀遠州という人が、18歳の時に「洞水門」というのを考案したのが始まりです。茶室に入る前に、蹲の水で手を洗う。このときにこぼれた水を受け止める部分を「水門」と言い、砂利が敷き詰められていました。この水門の詰まるることを心配した遠州が地中にカメを埋めて水を受けるという画期的な工夫を加えたのが始まりだといわれております。

ところで、この水琴窟の音には**「癒しの効果」**があることをご存知ですか？

「確かに、心地よい音がする。」と思われる方も多いと思います。

その、**水琴窟の音の領域を倍音にしたのが「水琴」**です。

癒しの効果は、人の可聴域より上の部分にあるのです。

人が聞き取れる周波数は20Hz～20.000Hzと言われています。20.000Hzを超える高周波は自然界にたくさん存在しますが、それは、**脊椎に振動を与えてエネルギーを供給する力を持ち、ストレスを和らげ、自然治癒力を高める効果があります。この効果を生み出すのが「倍音」**です。

倍音は、音が共鳴するときに発生するのですが、その連鎖が多いほど豊かな音が生まれてくるのです。



水の音を
耳に



水琴と緑(樹や花・六方石)のコラボレーションによる、究極の癒し効果を追求しました。

閉会(11月9日)後は、弊社展示場に移設いたします。どうぞ、おたのしみにご来場をお待ちしております。

(裏面もご覧下さい。)

ところで、この水の音を聞くと言うことですが、日本人特有の文化だとご存知でしたか？

キーンコンと言う音は、刹那の存在。だけど、その後の響きに私たちは「余韻」を楽しむことができ、次の音が聞こえるまでの「間」にたゆとうことができる。音が作り出す静けさを感じ取れる。
日本人がもつ繊細な感性のおかげでしょう。

外国人の方にとっては、音楽とは、規則的なリズムを奏でるもの。

不規則な水の流れは、「自然」そのもの。

とは言っても、水は平和の象徴だという思いは、同じ。

水音が瞑想の音楽として響いています。

実は、この水琴

イタリアのアッシジにある聖フランチェスコ大聖堂にあるものと同じ構造になっているのです。

ちょっと、驚いていただけましたか？

ごゆっくり、水琴の音色をお楽しみ下さい。
そして、癒されてください。



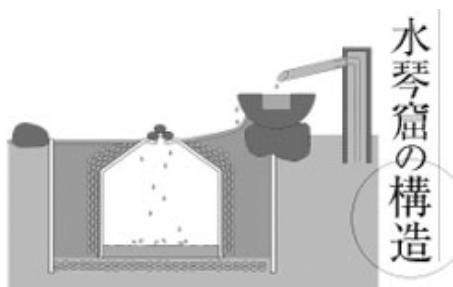
2003年 聖フランチェスコ大聖堂
(イタリア)

世界平和のシンボルとして、宗教や文化の垣根を越え今日も水音は、響いています。

「水琴は宇宙の秩序の中の静寂を益します。世界は平和を求めており、その平和とは、秩序の中の静けさだからです。」

ヴィンセント・コリ院長の言葉

水琴窟の仕組み(基本)



- 地中に埋めた壺には、水位を一定に保った水を入れておく。手水鉢やひしゃくから水を注ぐ。
- 壺の上部の穴から入った水は水滴となって、壺の底の水面に落ち、音が発生する。
- 壺の内部で反響した音と、壺の持つ振動数との複合によって、水琴窟の澄んだ響きとなる。
- 音は穴から外部に伝わり、心地よい音色として、私たちの耳に届く。

造園・土木・外構工事・貸し植木

上 武 緑 化 株 式 会 社

〒372-0812

群馬県伊勢崎市連取町2355-10

URL <http://www.joburyokka.co.jp>

TEL 0270-23-4050 FAX 0270-26-0694

新奇的风景

王蒙：《蝴蝶》是他的代表作之一，也是他“新时期文学”的代表作之一。小说通过主人公“我”与蝴蝶的接触，揭示了人与自然、人与社会、人与自我之间的复杂关系，表现了对生命的热爱和对未来的憧憬。

DATA



王蒙
作家